

# あくね



4 月

NO.205

# 今年の施政方針

## 阿久根新港建設工事を促進

### 福祉施設も充実させたい

市長は、昭和三十九年度の予算を審議する第一回定例市議会の開会にあたり、予算説明とあわせて、施政方針を、次のとおり説明しました。

昭和三十九年度の阿久根市の進路を方向づける第一回定例市議会にあたり、昭和三十九年度の予算説明とあわせて、所信の一端を申しのべたいと思えます。

そうして、みなさま方のご意見を承わり、もって「住民のための住民による、住民の市政」を執行に移したいと存じます。

顧みますに、日本経済は、昭和三十年ごろからの神武景気、岩戸景気に続いてオリンピック景気と、遂年高度の成長をとり、アメリカ・ヨーロッパとならぶ三本目の柱などと、言われるようになりました。

しかし、その反面、ここ数年来消費的物価は上昇の一途をたどり昨年あたりからは、とくにその傾向が強くなりました。昭和三十八年の上昇率は、八パーセントを超えるであろうと、言われています。



この物価の急上昇が、「国民の消費家計を圧迫する」ということ

から、世論の関心を集め、昨年の衆議院総選挙では、政策論争の焦点となったことは、みなさま方のご記憶に新しいところであります。そこで、政府は、公共料金を一年間停止することに、踏切ったようでありませう。

わが国の経済状況が、このような状態にあるとき、産業経済基盤がとくに浅い本県の場合、景気の波は素通りして、その音を聞くだけで、消費者の公共料金の値上

りのみが、押し寄せている状況であります。

とくに市民の七割が一次産業に依存する本市におきましては収支不均衡の現象はいちぢるしいものがあります。

このように、不安定な市民生活の状態からしまして、わたくしは地域格差、所得格差を縮めるために、努力してきた次第であります。このために

1、科学的な農業経営時代にマッチした、近代的な農業経営の育成指導。植林の奨励。

2、商工水産業の指導助成。

3、小中学校の建物施設の整備拡充、学校給食の整備充実。

4、日の当たらない谷間の人々の救済、保健施設、福祉施設の増設、衛生施設ならびに環境の整備。

5、漁港の改修、海上交通の拠点としての阿久根港・黒の浜港の整備。

ず、貧弱な財源ながら、積極的に市政を推進して参った次第であります。

また、わたくし多年の宿願でありました。阿久根新港・高松川防災ダム・皮革工場の三大建設事業が軌道にのりつつありますことも市民のみならずとも、喜びにたえないところであります。

今までの市民生活の姿を分析しますとき、生活を守るために、妻子を残して遠く異郷で働き、あるいは、卒業とともに、就職列車で駅頭に別れを惜しむケースは、相当数のほり、この実状をながめるとき、まことに胸がいたい思いをよせられるものがあります。

このような環境にある阿久根市も、立地条件から考えれば、かならずしも、宿命とはいえないものであります。市政を預るものはたえず県や中央の関心を求めるとともに、乏しい市の財政ではあります。が、積極的な投資的施策によつて、開発に努め、市民生活の向上安定をはかり、市民の付託にこたえる義務を負うものと思ふ次第であります。

この考え方は、わたくしが、市長就任当初から現在にいたるまで一貫した信念であります。

したがって、新年度の予算編成にあたりまして、以上申し上げました基本方針のもとに、

1、農林水産部門の振興策として農業構造改善・漁業構造改善事業の推進、ならびに土壌研究室

の機能拡充・畜産の奨励。  
2、高松川防災ダム・阿久根新港の建設工事促進。  
3、民生安定のための、福祉施設の充実。  
4、商工業の育成と、観光事業の開発。  
5、道路港湾の整備拡充。  
6、教育文化施設の充実・学校給食の完全実施。  
7、水道事業の拡張・国民健康保険事業の充実。  
などを積極的に計画しました。消防につきましては、消防署設置が義務づけられましたので、三十九年度内にさらにみなさま方のご相談申し上げることにいたします。

予算の編成にあたりましては、消費的経費は極力押え、投資的経費の捻出に努めた次第であります。ベイスアップによる人件費の増加につきましても、事業拡張によるものは別にしまして、一般行政のための人件費・需用費・旅費等の抑制に努め、いわゆる、最少の経費で、最大の効果を挙げようように努力し、収支の均衡をはかりました。そうして、伝統の健全財政を貫きながら、市勢の伸展を期した次第であります。

もとより貧弱な財源のもとでは三万八千市民の総ての要望には、お応えできなかったことを、遺憾に存じますが、今後みなさま方とともに、豊かな、明るい阿久根市をつくりあげること、最大の努力を傾けたいと思ひます。

また、わたくし多年の宿願でありました。阿久根新港・高松川防災ダム・皮革工場の三大建設事業が軌道にのりつつありますことも市民のみならずとも、喜びにたえないところであります。

今までの市民生活の姿を分析しますとき、生活を守るために、妻子を残して遠く異郷で働き、あるいは、卒業とともに、就職列車で駅頭に別れを惜しむケースは、相当数のほり、この実状をながめるとき、まことに胸がいたい思いをよせられるものがあります。

このような環境にある阿久根市も、立地条件から考えれば、かならずしも、宿命とはいえないものであります。市政を預るものはたえず県や中央の関心を求めるとともに、乏しい市の財政ではあります。が、積極的な投資的施策によつて、開発に努め、市民生活の向上安定をはかり、市民の付託にこたえる義務を負うものと思ふ次第であります。

この考え方は、わたくしが、市長就任当初から現在にいたるまで一貫した信念であります。

したがって、新年度の予算編成にあたりまして、以上申し上げました基本方針のもとに、

1、農林水産部門の振興策として農業構造改善・漁業構造改善事業の推進、ならびに土壌研究室の機能拡充・畜産の奨励。  
2、高松川防災ダム・阿久根新港の建設工事促進。  
3、民生安定のための、福祉施設の充実。  
4、商工業の育成と、観光事業の開発。  
5、道路港湾の整備拡充。  
6、教育文化施設の充実・学校給食の完全実施。  
7、水道事業の拡張・国民健康保険事業の充実。  
などを積極的に計画しました。消防につきましては、消防署設置が義務づけられましたので、三十九年度内にさらにみなさま方のご相談申し上げることにいたします。

# 青果市場は港町に

## みんなで育てよう

陳情され検討してきた阿久根市青果市場は市内港町の県有地に建設されることにきまりました。ただ今、県に申請中ですが、許可になりしだい、建設に着手するそうです。

### 過去二回は失敗

阿久根市に青果市場がほしいということは、生産者に限らず、業者も消費者も、身近な生活につながる事なので、みんなその必要性を感じていました。

しかし、過去二回できたのですが、成功しませんでした。一回目は、仲買人が市場に背を向けたので、セリが行なわれなくなりま

した。二回目は、個人企業的なものでしたので、資金くりが悪く、代金支払いが悪かったりえに、生産者の市場利用も少なく、良い物は途中で売り、残った物だけを市場に出してました。

そうして、仲買業者も農家での庭先き買いをして、市場で買付けしなかったことなどが、おもな原因でした。

### 今度は協力し合い

その後、生産者は、橋の口の青

得たので、青果市場設立準備委員会をつくって、検討を重ねてきました。その結果、どうしても過去の失敗をくり返さないためには、農協を中心に、生産者と仲買業者が一体となり、それに市が大きなバックになって、つくりあげなければならぬ、という結論に達しました。

### 市議会も協力

空市場で販売し、仲買業者は、農家の庭先き買いか、出水、水俣、川内の市場から、買ってきていました。昭和三十七年の夏ごろから、「阿久根に青果市場をつくらねば」という声が、生産者からも、仲買業間にもおこり、「市が中心になって立上ってくれ」という陳情書に発展しました。

そうして、まず先進地の状況を視察し、阿久根でも成り立つ自信を見るため、鹿屋や岡分の市場を視察し、阿久根でも成り立つ自信を

得たので、青果市場設立準備委員会をつくって、検討を重ねてきました。その結果、どうしても過去の失敗をくり返さないためには、農協を中心に、生産者と仲買業者が一体となり、それに市が大きなバックになって、つくりあげなければならぬ、という結論に達しました。

市議会にも陳情されました。職員会もこの問題を取り上げ、経済委員会でも審議することになりました。しかし、問題になったのは、市場の敷地のことでした。第一の候補地を港町の県有埋立地に、第二を翠平町の引揚者住宅あとにして再三検討しました。

そうして、港町の県有埋立地が最適の場所だということになりました。

しかし、その場所は、阿久根漁港区域であるので、阿久根市徴徴

に意が必要なのです。同僚協としては、その場所には将来漁協の施設をつくりたいという事でしたが、阿久根市の船政と市民のためということで、同意してもらいました。

この青果市場は、阿久根中央青果株式会社と呼ばれ、資本金三百万円となる予定です。

その内訳は、市が六〇万円・農協中心の生産者が一〇〇万円・仲買業者が一〇〇万円となっています。そうして、役員は出資割合によって選出し、同等の発声権をもつて、みんな協力して運営することになります。

建物、鉄骨のスレート葺き平屋で百坪の予定です。生産者のみなさん、市場ができると、出資するだけで代金が清算されますので、自分で売り回わる時間が省けます。

## 軌道にのりだした

### 九州皮革工場

皮革工場のことにつきましては、長いことみなさま方に、ご迷惑をおかけいたしました。

工場側では、阿久根市の協力を深く感謝し、1日でも早く操業して、阿久根市の地域開発に協力したいといっています。

ただ今、工場の建物はほとんど完成していますので、後は機械の取り付けだけです。その機械も、一部はすでに到着しています。

そうして、工場長や各部門の担当者も決定し、近く着任されるそうです。技術面は、日本の四大靴メーカーの一つ、スタンダード製靴株式会社技術課長ほか3名と、東京皮革の技術者の方が予定されています。

資本金三百万円

さっそく県に許可申請を出しました。この許可がおりしだい着工することになっています。

この青果市場は、阿久根中央青果株式会社と呼ばれ、資本金三百万円となる予定です。

その内訳は、市が六〇万円・農協中心の生産者が一〇〇万円・仲買業者が一〇〇万円となっています。そうして、役員は出資割合によって選出し、同等の発声権をもつて、みんな協力して運営することになります。

建物、鉄骨のスレート葺き平屋で百坪の予定です。生産者のみなさん、市場ができると、出資するだけで代金が清算されますので、自分で売り回わる時間が省けます。

ただ今では、市外からは入ってくる青果類は、金額にして、年間二千五百万円にものぼっているそうです。

みなさま方が研究し生産に努力すると、この二千五百万円のお金は、みなさま方の手もとには入ってくるのです。

市がバックになり、みんなでの青果市場を育て上げましょう。

### 表紙



(市内大曲附近にて)

春・春・春です。

雨の風によって春がきました。山々はかすみ、たんぼは葉の花で、黄ばに色どられていきます。

川の水もぬるみ、春の色をうつつ、きらきらと流れていきます。

土手の草々は、生命をとりもどし、緑を増してきました。スマイルも可愛いく、春風にはほえんでいます。

水道の時代になったとはいえ、川での洗濯は、また、情緒の深いものです。

洗濯する乙女の足もとを、ゆらゆら過ぎる水も、「チャップ」(「チャップ」何か話しかけていきます)。

春・春・春です。

桜・山吹・たんぽぽ・なでしこ  
チャーリップなど、春の花が咲く  
ころになりました。

**衣**

この四月から、新しくお勤  
めに出る人の服装について  
は、あれやこれやと希望に胸をふ  
くらませながら、準備しておい  
でになることでしょう。

男の場合は、紺系統の背広に、  
白いワイシャツが無難です。職場  
ではどんな新人がくるのかと、期  
待と興味半々で待っているのです

**名誉市民第一号**

**栢庄右衛門さんに**

三月末の第一回定例市議会で、  
阿久根市名誉市民条例が可決され  
ました。

これは、公共の福祉の増進、産  
業文化の進展、または、広く社会  
の進歩発展に大いへん貢献し、そ  
の功績がひじょうに大きい本市住  
民か、本市に縁故の深い人に、阿  
久根市名誉市民の称号を贈らうと  
いうものです。

そうして、この名誉市民第一号  
に、西目一〇八九番地、栢庄右衛  
門さん（明治二十二年二月二十五  
日）がえらばれました。

同氏はみなさんご存知のとおり  
小学校を卒業しただけの採一貫か  
ら、現在の栢産業合資会社を築き  
上げた人です。  
また、大正十四年に阿久根町会

から、あまりびっくりさせるよう  
な派手なものを着て行く  
と、第一印象を悪くして  
しまい、名誉回復までに  
大分損をします。

もし、おしゃれ気があ  
って、平凡な服装でもの  
足りないと感じる場合に  
は、ハンカチ・ネクタイ  
靴など、一見目立たない  
ようなところで、そのセ  
ンスを生かせばよいでしょう。

**くらしの  
シオリ**

女の力は、ブルーか白系統のスー  
ツを一着、ほかにブラウ  
スとスカートと、各二着  
ぐらい用意しておきます  
当座の勤務には、これで  
じゅう分ですから、あと  
は職場のふんいきに合わ  
せて、半年ぐらいずつの  
衣料計画をたてます。

**食**

春の食料品が豊富  
に出回っています  
野菜なら、大根・玉ねぎ・そらま

め・うど・さやえんどう・三つ葉  
だけのこ・ふきなど・お魚なら、  
さより・ぶり・桜だいの・あじ・さ  
ば・ひらめ・貝類です。  
ワカメやウドとすみそあえにす  
れば上等のごちそうになります。  
そろそろ害虫に悩まされる  
時期になりました。

**住**

アブラ虫（ゴキブリ）・ナンヤ  
ン虫などの退治はめんどうですが  
まず、その媒体（なかだち）をす  
るネズミを追放する必要があります

額の私財を投じて、数々の教育・  
文化施設に献身的に奉仕され、市  
民ひとしく、その徳を賛えていた  
ところでした。

次に伊さんの略歴をご紹介いた  
します。

大正1年海草および生かんしょ問  
屋開業

大正2年高之口青年団長

大正5年海草を焼き沃度の販売に  
着手

大正11年牛之浜駅丸通運送店設立

大正14年阿久根町々会議員に当選  
現在にいたる。

阿久根町農業秘代議員  
組合理事

昭和5年西目校区消防団長

昭和6年西目小学校校授会々長  
現在にいたる

昭和7年西目耕地整理組合長  
昭和12年海草製造業に着手  
昭和13年産海草協同組合役員  
鹿兒島県ヒジャ加工工業  
組合長

昭和16年合資会社栢商店を設立

昭和21年水給工場を設立  
未利用資源製粉工場を設  
立

昭和22年農地委員に就任

昭和23年栢産業合資会社設立  
阿久根中学校PTA会長

阿久根市農共済組合理事  
昭和26年阿久根商工会顧問

昭和28年阿久根市PTA連合会理  
事

鹿兒島県海草生産協合理  
事

昭和30年川内労働基連協副会長  
昭和34年九州水給協会の長

昭和35年阿久根市議会議所名譽  
会頭

阿久根市PTA連合会副  
会長

阿久根中学校吹奏楽団後  
援会々長

鹿兒島県ヒジャ加工工業  
組合長  
昭和36年給養褒彰



（喜びの栢庄右衛門さんご夫婦）

**今月のことば**

2日	図書記念日
6日	新旧校長挨拶歓迎会
7日	市内小中学校始業式
8日	世界保健日
9日	花まつり
9日	昭和三十九年度新区長 会
11日	メートル法公布記念日
14日	妊婦検診始まる
18日	発明の日
24日	総合授与式
15日	国民健康保険納期
28日	軽自動車納期
28日	護国神社春季例大祭
49日	講和発効記念日
下旬	天皇誕生日
下旬	昭和三十九年度新小組 合長会

# お知らせ板

## 手数料を改正

こんどの議会で、市役所の各種手数料が、他市なみに増額になりました。

◇印鑑証明手数料 五〇円

◇身分民刑証明手数料 五〇円

◇本籍・住所・居住証明手数料 五〇円

◇公認証明手数料 五〇円

◇資産証明手数料 五〇円

◇営業・職業証明手数料 五〇円

◇土地建物証明手数料 五〇円

◇公簿簿本証明手数料 五〇円

◇図面証明手数料 一〇〇円

◇公簿閲覧手数料 五〇円

◇図面閲覧手数料 五〇円

◇出生・死産・生存・不在・結婚  
その他証明手数料 五〇円

◇原簿関係証明手数料 五〇円

◇土地台帳・氏名・その他誤りゆ  
う訂正申請に関する証明手数料 五〇円

◇金融関係証明手数料 五〇円  
◇境界踏査・実地測量に関する証明手数料 一カ所五〇〇円  
◇住民票・戸籍附票証明手数料 五〇円

◇その他証明手数料 五〇円

## 福祉年金の請求は

おすみですか

老令・障害・母子の福祉年金が始まってから、今年の十一月で満五年になります。

昭和三十四年の十一月一日以前に七〇才以上・母子家庭・重い身体障害者であった方で、まだ福祉年金の請求をしていない方はございませんか。

今年の十一月二日以後は、請求できなくなりますので、早く、市民課の年金係で請求の手続きをしてください。

## 衣料品を寄付

市内本町の主婦センター社長阿部宗雄さんは、さる二月、市内の

困った方々と、高級婦人オリーブ一外二・三点の新しい衣料品を、市社会福祉協議会にご寄付くださいました。

市社協ではさっそく市内の生活保護家庭の中、もっとも困っておられる方々にお配りし、たいへん喜ばれました。

## 香典返し寄付

次の方々が香典返しとしてご寄付くださいました。

◎田中もよさん(故田中右橋)

一〇〇、〇〇〇円

◎宮園貞春さん(故宮園タキ)

金一封

◎浜崎サチエさん(故浜崎三郎)

一〇〇、〇〇〇円

◎太田センさん(故太田謙吉)

一〇、〇〇〇円

◎社 ユメノさん(故社戸一郎)

金一封

故人のご冥福を深くお祈りする  
とともに、困った方々のために、  
役立たせたいと思います。



## アンテナ

### ☆学校緑化コンクール☆

阿久根市内小中学校の緑化コンクールは、3月9日行われ、次の学校が入賞しました。

- ◎中学校 阿久根中学校
- ◎小学校 鶴川内小学校、山下小学校



(鶴川内小学校)



(栄町の田原商店)

### ☆商店照明コンクール☆

商店照明コンクールの成績は、

- ◎市長賞 田原食品店(栄町)
- ◎商工会頭賞 下路履物店(本町)
- ◎九電賞 かしみや衣料品店(大丸町)
- ◎努力賞 鶴田時計店(大丸町)



(羽田附近の本管布設工事)

### ☆建設を急ぐ鶴川内の水道☆

鶴川内の水道工事は、建設の速度をあげています。

7月までの完成予定で、ただ今、水源池、配水池などができ、園田附近の本管布設工事を急いでいます。

## アンテナ

